

市有建築物対策部会の活動状況等について

【第1回市有建築物対策部会】(書面開催) 開催日:令和3年9月30日

第3回堺市アスベスト対策推進本部会議の後に、施設管理者において建物を確認したところ、レベル1の疑いのある建材があった為、部会として確認調査を行った。

1. 調査内容

中区役所自治推進課所管建物のアスベスト含有建材について

対象建物(構造等)	用途	竣工年	レベル1に該当するアスベストの有無	調査日
建物① プレハブ軽量鉄骨造平屋建て、一部強化CB造平屋建て	書庫・倉庫	S54. 8. 23	無し	令和3年9月27日
建物② 鉄筋コンクリート造2階建て等	集会所	S54. 3. 31	無し	令和3年9月29日
総括	建物①、②ともに、吹付アスベスト(レベル1)に該当するものは、見受けられなかった。 建物①については、レベル2の可能性のある折板屋根裏打材が存在した。			

2. 調査後の経過等

- ・令和3年10月11日に建物①の分析調査を実施。現在、分析結果待ち。
- ・分析の結果、折板屋根裏打材にアスベスト含有の場合、市として対策工事を行う。

後日の分析の結果
アスベスト不検出

【第2回市有建築物対策部会】

開催日:令和3年10月11日

1. 今後の進め方について協議

○市有建築物のアスベスト調査・管理台帳の整備

内容	実施月	備考
上下水道局及び財産活用課の施設台帳と市有建築物との整合について確認	10月	
優先的にレベル1(耐火被覆材)の可能性が高い施設を市有建築物対策部会で調査	11月、12月	資料 2
➡レベル1吹付石綿を使用している疑いが高い建築物を絞り込み、石綿含有建材を使用している可能性が高い部分の点検調査を行う		
アスベスト管理台帳の整備 システム化についても検討	令和4年1月以降	

○施設管理者向けアスベスト調査研修の実施と調査

内容	実施月	備考
研修の実施:各課及び施設管理者	11月	
➡建築物石綿含有建材調査者等による座学と実地研修を通じて、建築物の構造・建材等に関する知識と石綿含有建材に関する知識について、研修を行う。		
施設管理者によるアスベスト調査開始	12月、1月、2月	
➡対策記録表の提出、集約 施設管理者と連携し、追加調査	3月	
➡研修(毎年6月)、施設管理者による点検(毎年度)	令和4年度以降	